



ふじのくにユースネット

●発行／静岡県青少年育成会議 〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 ●事務局／静岡県教育委員会青少年課内 TEL. 054-221-3311

静岡県青少年育成会議広報誌

Vol.
128
2006.Jan

平成17年度内閣府善行青少年・青少年健全育成功労者表彰 受賞者決定



善行青少年
玉木 優吾 さん



善行青少年
堤 由美子 さん

受賞者として、静岡県から、玉木優吾さん（下田市）、堤由美子さん（富士市）の2名が決定しました。

11月29日東京で表彰式が行われ、猪口邦子・内閣府特命担当大臣より表彰状が授与されました。

CONTENTS

青少年健全育成強調月間県大会	2・3
青少年団体等の顕彰受賞者一覧	4
市町村民会議紹介（浜松市）	5
全国フォーラム報告	6
11月の声掛け運動	6
全国・世界にはばたく青少年	7
優良推奨図書紹介	8

地域の青少年声掛け運動展開中



『ふじのくにユースネット』に対する御意見・御感想を
事務局までお知らせください。

事務局／〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 静岡県教育委員会青少年課内
電話番号 (054)221-3311 FAX (054)221-3362
Eメール kyoui_seisho@pref.shizuoka.lg.jp

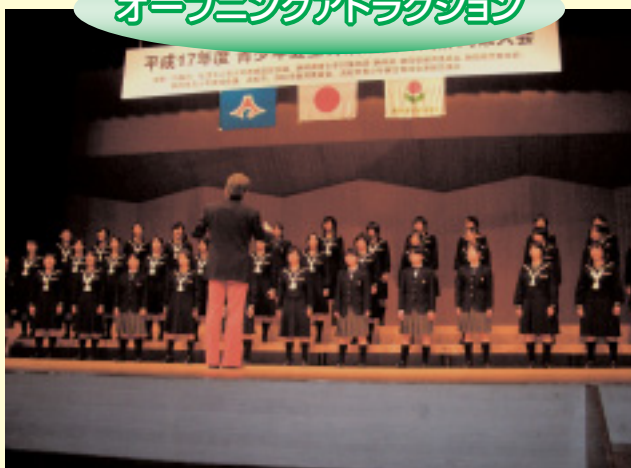
平成17年度 青少年健全育成強調月間静岡県大会開催！ ～ テーマ：青少年をとりまく有害情報環境対策 ～

11月1日に、浜松市教育文化会館（はまホール）を会場に、約1,000人の参加者を迎え、「平成17年度 青少年健全育成強調月間静岡県大会」を開催しました。

この大会は、毎年11月の静岡県青少年健全育成強調月間にあわせて、県内の青少年健全育成関係者が一堂に会することにより、県民の青少年健全育成に対する理解と自覚を高め、青少年健全育成県民運動の一層の発展を図ることを目的に実施しているものです。

今回は、青少年をとりまく有害情報環境の現状の問題点を明らかにし、私たちがこれらの問題に対し、どのように対応していくべきかについて、大会参加者全体で考えました。

オープニングアトラクション



地元浜松市立高校の合唱部の皆さんが、美しい歌声を聞かせてくださいました。

主催者挨拶



県教育委員会の柿崎忠彦・教育委員長が挨拶し、この大会を、青少年健全育成活動のさらなる推進のきっかけにさせていただきたいと呼び掛けました。

顕彰



今年度に県内の青少年健全育成活動に顕著な功績のあった17名27団体の表彰を行い、代表者に表彰状が授与されました。

基 調 講 演

群馬大学社会情報学部の下田博次先生が「大変化した子ども達の情報メディア環境と子育て・教育問題」と題して講演し、大事なのは子どもたちを心配し見守る大人の愛情であり、有害情報から子どもたちを守る“人間フィルタリング”を地域の中で構築していくことが急務であるとのお話がありました。



パネルディスカッション



下田先生を交え、6人のパネリストの方が「青少年をとりまく有害情報環境対策」をテーマに率直な意見交換を行い、日頃心配していることや、今後どのように対応していくべきかについて、会場の参加者の皆さんとともに考え、地域ぐるみで青少年を守り育むことの重要性を確認しました。



浜松市立江西中学校
PTA会長
伊熊 元宏 氏

パソコンでは見ている内容を管理できるが、携帯電話は管理できないところが心配です。メディアがもっとこの問題を取り上げてほしいと思います。



浜松市小中学校
PTA連絡協議会副会長
久保 真子 氏

小学校のうちから親子でしっかり話し、インターネットを使う上でのルールやマナーをしっかり学べるようにしていきたいと思います。



浜松市立蒲小学校教諭
平松 光一郎 氏

PTAの総会や、新入生の説明会の時に、保護者の方と話し、一緒に考えていくことが重要なのではないかなと思います。



浜松市立積志中学校教諭
松島 宏 氏

インターネットの使い方の指導を学校でしっかり行っているかねばと、そして、保護者の皆様に危険性を知らせていくことが急務だなと感じています。



浜松市青少年育成センター
補導員会長
近藤 孝 氏

昔は学校区内の子どうして遊んでいたが、現在は離れた地区の子が携帯電話で連絡を取り合っているという現状を、保護者の皆様に考えていただきたいと思います。



親たちのエンパワメント
フォーラム実行委員会
長澤 弘子 氏

大人・親、地域の方に、実際に何が起きているのか、そして、その怖さを知ってもらうために、事例に基づいた再現劇による研修会を行っています。

「青少年団体等の顕彰」被表彰者・団体（敬称略・順不同）

青少年の部



村田美奈
(静岡市)



中村球雄
(浜松市)



村田潤哉
(浜松市)



杉村陽介
(浜松市)



伊藤和佐
(浜松市)



鈴木洋平
(浜松市)



杉本奈桜
(浜松市)



狩俣博之
(島田市)



杉本あつ子
(藤枝市)



土井宏明
(富士市)



羽山恵子
(大井川町)

青少年指導者の部



石垣秀士
(静岡市)



富田 互
(浜松市)



山口権治
(浜松市)



山口康裕
(伊東市)

青少年団体の部



梅ヶ島神楽倶楽部
(静岡市)



大河内神楽倶楽部
(静岡市)



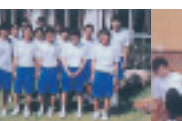
静岡県立清水東高等学校吹奏楽部



静岡地区BBS会
(静岡市)



静岡大学環境サークル「リアカー」



浜松市立曳馬中学校浜松子ども館ボランティア



サマーメッセージ
(浜松市)



スタッフボランティア「イルカ」(浜松市)



浜松医科大学芸術部



沼津市青年教育振興協議会



磐田市立向陽中学校吹奏楽部



静岡県立磐田農業高等学校園芸福祉講座選抜生



静岡県立焼津中央高等学校インターアクトクラブ



藤枝市立瀬戸谷小学校6年生



高南・南児童合唱団
(袋井市)



袋井市立袋井中学校生徒会



裾野市立西中学校生徒会



不二聖心女子学院温情の会(裾野市)



粋鼓伝ジュニア
(伊豆市)



静岡県立池新田高等学校自然科学部(御前崎市)



岡部町ジュニアアーダース



身成北若草子供会
(川根町)



風の杜ボランティア
(森町)

青少年指導者団体の部



有閑倶楽部ガンバ
(浜松市)



サークルふれんず
(浜松市)



美郷会
(掛川市)



(社) 青少年育成国民会議顕彰被表彰者・団体（敬称略・順不同）

青少年グループの部



清水町リーダーズクラブ

青少年の部



山下世里子
(静岡市)

青少年指導者の部



倉田正雄
(浜松市)

「浜松市青少年健全育成会連絡協議会」

◆発足・組織

浜松市青少年健全育成会連絡協議会は、平成4年度に浜松市内の32の中学校区単位毎に「青少年健全育成会」が組織されたのを契機に、統一した青少年の健全育成を図ることを目的として、32中学校区青少年健全育成会会長で発足しました。平成17年7月の12市町村合併により現在は52地区青少年健全育成会の会長によって構成されています。

◆活動内容

①52育成会の情報交換や各育成会事業で重点的に取り組む活動の方針検討のための総会や専門委員会を開催しています。今年度の重点目標としては次の通りです。

○各地区での補導活動（愛の声掛け運動）の充実

今年、浜松市では各地区での補導活動を充実するために、各地区青少年健全育成会からセンター補導員の選出をしました。

○携帯電話の正しい与え方、使い方「携帯電話、わが家の約束」

最近、特に非行の低年齢化や携帯電話を利用した非行・犯罪の急増に対して特段の対応が必要になっています。子どもたちが、携帯電話（インターネット）で被害者や加害者にならないように正しい使い方、判断力、自制力等のリテラシーを身につける必要があります。同時に携帯を与える側の親の意識も高めなければいけません。そこで、学校や家庭などで、どのように活用ができるかを考える場の提供として、「フォーラムシアター」（再現劇）の研修を実施しています。

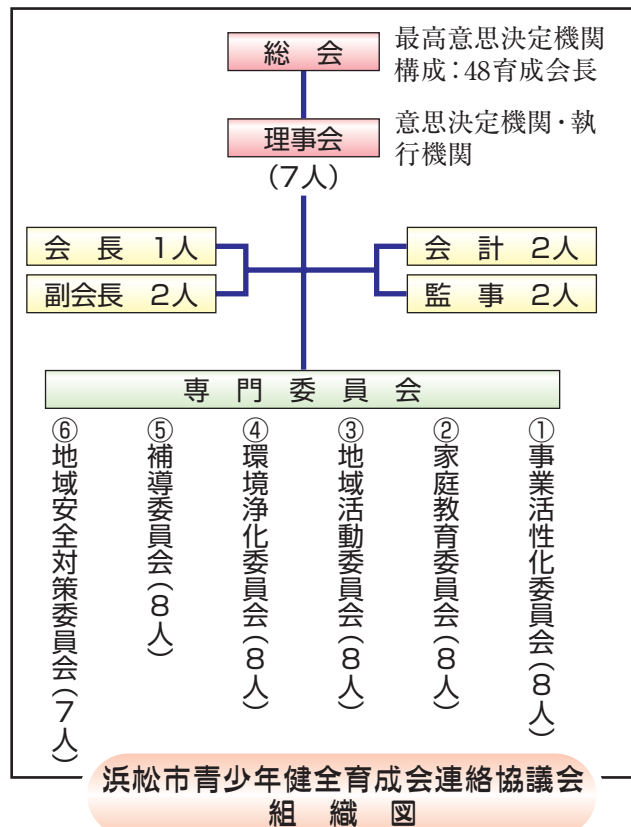
②市内小中学生が交流しながら野外活動や体験活動を体験する浜松市体験交流事業の開催をしました。

◆今後の取り組み

①地域全体で子どもを見守る活動の展開

○下校時の児童を守る運動

②声掛け運動の継続的な推進



平成17年度青少年健全育成中央フォーラム 『子育て・子育て家庭を支援するコミュニティづくり』



平成17年度青少年健全育成中央フォーラムが平成17年10月13日（木）に北海道札幌市の北海道立道民活動センターで「子育て・子育て家庭を支援するコミュニティづくり」をテーマに開催されました。現在、我が国が抱えている課題について、国内外から参加したパネリストから貴重な意見が出されました。また、パネルディスカッションでは会場からも意見が出るなど充実したフォーラムになりました。

パネリストの意見

☆『子育て・子育て家庭の支援の現状と課題』

汐見稔幸（東京大学大学院教育学研究所教授）

昔は『放牧と厩舎の子育て（子育て・子育て）』が役割を持って行われていたが、現在それができなくなってきた。現在は、厩舎（家庭）でのみ育児を行っている。放牧（地域社会）で身に付けていた力を付けられない。さらに、現在は厩舎（家庭）も窮屈になってきている。子育てだけでなく、子育て（現代的放牧）を応援する必要がある。



☆『カナダの子育てシステムー地域における子育てサポートー』

イト・ベング（トロント大学社会学部准教授）

『個人の責任として子育て観』から『社会投資としての子育て観』への変容が必要である。例えば子どもに1ドル投資することにより、その子が18歳になる時には国は6ドルの効果がある。

社会的投資として社会の重要な人材である認識を持ち、地域における子育てのシステムの充実が必要である。

地域の青少年声掛け運動推進中

地域の青少年声掛け運動への参加者も14万人を超え、県民参加型の運動として広がってきました。

	17年度	総 計
東部地区	3,067	47,655
中部地区	4,884	51,937
西部地区	2,742	38,645
その他	840	5,986
県合計	11,533	144,223

（平成17年10月末現在）

推進街頭キャンペーン

平成17年11月15日に静岡伊勢丹前でキャンペーンを実施し、本運動への参加を呼びかけました。



全国へ、世界へ、未来へ飛翔する静岡の青少年

静岡県青少年育成会議では、(社) 青少年育成国民会議の次世代青少年育成事業に呼応し、県内で活躍する青少年を全国へそして、世界へと送り出しています。



中央「緑」のチマチョゴリが池谷さん

日・韓共同未来プロジェクト学生派遣事業

世界へ

特に、私にとって忘れられない思い出は、「国際親善」の夜で日本側の司会者に選ばれたことです。韓国の学生と二人で舞台に立ち、全てアドリブで進行することに正直不安でした。でもみんなの「一緒に頑張ろうね」という120%の励ましが、私を後押ししてくれました。思えばいつも私はその言葉に助けられてきたのです。一緒に頑張ってきた200人の友だちに恩返しするチャンスと思い、拙い司会でしたが、前向きにそして情熱を込めて、やり抜くことができました。

今も、私の胸の中には、みんなの笑顔や別れの時の涙、真剣に語り合った言葉が深く、強く刻み込まれています。

日韓にはまだ越えなければならないハードルがいくつかあります。でも、私たちが築き上げた絆、触れ合った体の温かさ、行き交った言の葉を忘れない限り、きっと輝かしい未来を共有することができる、そう信じています。

韓国には「行く言葉が美しければ、返る言葉はもっと美しい」という諺があるそうです。たくさんの友に心から感謝の気持ちを込めて贈ります。これからも「一緒に、頑張ろうね」

(静岡大学4年 池谷 茜さん)

事業概要

- (1)参加人員 100人(全国の大学生等)
- (2)期 間 8月21日～27日
- (3)訪 問 国 大韓民国(ソウル等)
- (4)研修内容 文化交流・討論会
伝統文化体験
- (5)参 加 者 池谷 茜さん(静岡大)
為川千草さん(//)
西脇靖紘さん(//)
佐藤汐里さん(常葉大)

全国へ



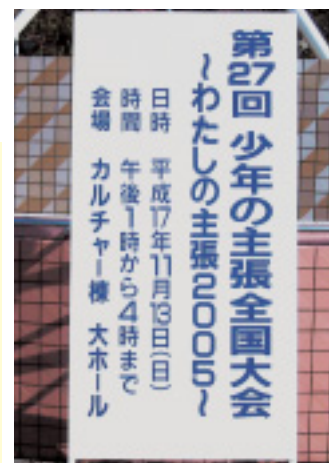
静岡県代表
沼津市立沼津高等学校中等部
3年 潘 欣 さん
題名「言葉の力」

わたしの主張全国大会

青少年育成国民会議会長奨励賞受賞

全国大会概要

- (1)日 時 平成17年11月13日(日)
- (2)場 所 国立オリンピック記念青少年総合
カルチャー棟 大ホール
- (3)出 場 者 13名
- (4)応募総数 542,032作品



「言葉の力」

最近僕は、「言葉には力があるんだよ」という中国の祖父の言葉を思い出します。今、僕の身の回りには、「死ね」「ぶっ殺す」などの、人を傷つけるような言葉があふれかえっています。お互いに傷つきたくないはずなのになぜそうなってしまったのか…。日本語を苦勞して覚えた僕は心から言いたいのです。日本語はとても美しく、人を感動させる力があるのだということ。言葉は、よい力の方が悪い力よりもはるかに大きいものであることを。

優良推奨図書の紹介

静岡県青少年環境整備審議会では、優れた図書などを青少年に推奨しています。今回は以下の7作品を紹介します。(平成17年10月～平成17年11月)

ぼくじょうにきてね
星川ひろこ・星川治雄／作
ポプラ社
牧場って知ってる!?
小学校低学年以上向



あたしの ちは ぼくじょう。
あのね、きのうの よる
こうしが うまれたの。
みんな あそびに きてね!
— 本書より —



こねこのチョコレート
B・K・ウィルソン／作
こぐま社
弟の誕生日にプレゼントする
はずだったチョコレート
小学校低学年向



バスをおりたら…
小泉るみ子／作
ポプラ社
自然あふれる北海道
迷子になった少女は…
小学校低学年向



ソフィーとカタツムリ
デシック・キングスミス／作
評論社
ソフィーは、一度決めたら、
やりぬく女の子!
小学校低学年向



海があるということは
川崎洋／作
理論社
感じるこそして海の生命力
中学生以上向



アグリーガール
ジョイス・キャロル・オーツ／作
理論社
友情、孤独、自分らしくあること
中学生以上向



ペーターという名のオオカミ
那須田淳／作
小峰書店
子オオカミを救え!!
中学生以上向